

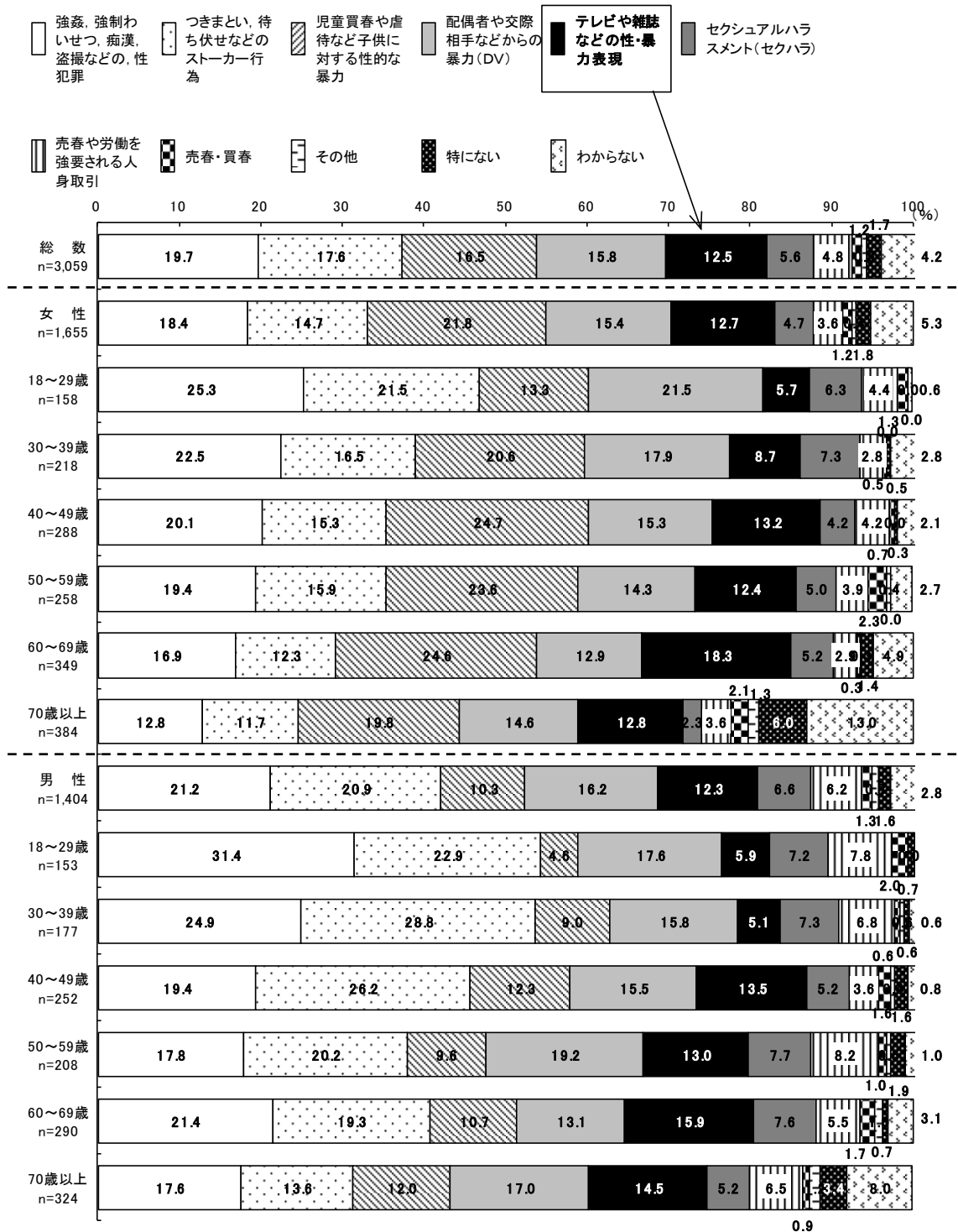
V 男女平等参画を阻害する様々な暴力への対策

V-4 性・暴力表現への対応

1. 「女性に対する暴力」で最も対策が必要なもの

平成 28 年 9 月の内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」で「女性に対する暴力」で最も対策が必要だと考えるものは何かと聞いたところ「テレビや雑誌、コンピューターソフト、ビデオやインターネットなどの性・暴力表現」であると答えた人の割合は 12.5%であった。年齢別で見ると 60 歳代の割合が高く、女性が 18.3%、男性で 15.9%となっている。

図表 V-4-1 「女性に対する暴力」で最も対策が必要なもの



内閣府「平成 28 年度男女共同参画社会に関する世論調査」